

	A 健康		B 豊かな心		C 自律する力		D 命の尊重と思いやり	E 自立して生きる力		F 社会参加する力
	AⅠ：規則正しい生活習慣	AⅡ：運動の調整	BⅠ：心の調整	Ⅱ：自然や美への情緒や感情の育み	CⅠ：規範意識を高める	CⅢ：個性の伸長	DⅠ：自他の大切さを認める態度	EⅠ：基礎的・基本的な知識、技能	Ⅳ：人となつながら力	FⅠ：働くことの意味を知る
10	□自分の健康状態を知る □自分の体に必要な食事と運動のバランスを維持しようとする □成長による自分の体の変化を知り、自身の身体に関心を持つ	□持続運動においてペース配分を考え、調整することができる □周囲の状況に応じて、運動の強弱(シュート、パスなど)を調整することができる □ルールを理解して、ゲーム性のある運動ができる	□心や体の変化に対して、適切に対応できる □感情や力をコントロールしようとする □ストレスを発散する方法がある	□様々な自然現象に興味を持つ □音楽や芸術作品に対する興味の幅を広げる □身近な外国文化に興味を持ち、意欲的に学ぼうとする	□ルールと行動を照らし合わせ、振り返りができる □時間の管理ができる □社会には法があることを知る □集団生活において、他者理解を深める	□自分の得意なところ・よいところを伸ばす □友だちのよいところを認める □自分が分からないところを、調べたり他の人に尋ねたりできる	□自分がかけがえのない存在であることを知る □自分と同様に他の人の命を大切にできる □周囲の人が困っていることに気づき、手伝うことができる □集団の中で自分の得意なことを活かすことができる	□中期(週・月単位)の見通しをもって行動できる □説明書等を読んで理解し器具の操作をしたり、知りたい情報を収集したりできる □自分の気持ちや考えをこばにまとめることができる	□周囲への影響を考え表現やマナーや態度を状況に応じて行うことができる □様々な集団の中で自身と他者の思いの違いを受け入れることができる □自分が困ったときに、周りの人に向く伝えることができる	□進路や社会生活に必要なマナーや態度を知る □様々な進路があることを知る □目標に向けて、様々なことにチャレンジする
9	□自分の体の状態を把握し、必要な食事と運動のバランスについて知る □食事の好みに応じた量の調整や、メニューの選択を行う □自分に必要な運動量を知り、実践する	□必要に応じて複数の動きを組み合わせて運動することができる □怪我に注意して運動することができる □概ね指示に従って行動することができる(待つ、動くなど)	□心や体の変化を理解し、受け入れる □感情や力のコントロールを学ぶ □不安な感情を言葉やサイン、絵カードなどによって表現することなどで処理する	□感情や経験、想像したことを音楽(歌、器楽、ダンスなど)で表現することができる □感情や経験、想像したことを絵で表現することができる □不安な感情を言葉やサイン、絵カードなどによって表現することなどで処理する	□善悪を判断し、ルールにそった行動がとれる □物や道具をルールを守って、大切に扱うことができる □集団や場面がかわっても、自分で正しい判断ができる	□友だちと協力して活動する機会を増やす □友だちとのかわりの中で、自分の得意なこと、興味を持てることを見つける	□自分と他者は違うことを受け入れることができる □命の大切さを知る □教員の急な手伝いなどの指示であっても、やり遂げることができる	□短期(一日)の見通しをもって行動できる □買い物の際、合計金額を計算したりお金のやりとりをスムーズに行ったりできる □自分の気持ちやその日にあったことを、短い文で表現したり発表したりできる	□自分の意思を色々な方法で他者に伝えることができる □様々な集団の中で他者の思いを受け入れることができる □自分の役割や達成感を感じる □自分の気持ちやその日にあったことを、短い文で表現したり発表したりできる	□進路や社会生活に必要なマナーや態度を知る □様々な進路があることを知る □目標に向けて、様々なことにチャレンジする
8	□成長に必要な食事のバランスについて知る □自分の食事の好みや量を把握する □自分に必要な運動量を知る	□手先や足先などの細かな身体への動かし方について意識する □「より速く走るにはどうするか」など身体の使い方の工夫ができる □手本を見て動作の模倣ができる	□自分の身体が変化することを □自分の心の変化に気づく □自分の心身の状態を把握する	□様々な植物や動物に興味を持つ □多くのジャンルの絵や音楽に触れる □身近な外国文化に興味を持つ	□善悪を判断することができる □共有の道具を使うときのルールを知っている □集団が変わっても善悪の判断ができる	□自分と友だちの違いを知る □集団の中で色々な人との関わりを持つ □一つの課題をやり遂げる達成感を味わう	□自分の得意なことに自信をもって取り組む □友だちの良いところを知り、一つの課題をやり遂げる達成感を味わう	□簡単な計算やお金のやりとり、時間がかかる □簡単な文章を読み書きできる □自分の気持ちをこばやしくで表現できる	□様々な集団の中で自分の意思を表現できる □自分の意思を色々な方法で表現できる □自分が困ったときに、自分がどのようなこと困っているのか考えることができる	□手伝いや係活動をすることで、褒められる経験を持ち、自分の役割や達成感を感じる □一定期間(学期や通年)一つの仕事(役割)をやり通す
7	□自ら、食事のマナーや食べ方に気をつけることができる □自ら、体力づくりのための運動(ランニング等)をすることができる	□体育用具(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび等)を使った活動を行う □様々な模倣(体操、ダンス等)を行うことができる	□苦手なことにも、挑戦しようとする □あきらめずに最後までがんばることができる	□自分の感情に合わせて歌ったり、踊ったりする □経験したものと事柄を自分なりの表現で描く	□学部や学校等のルールとその意味について知っている □自分のものや共有の道具を大切に、適切に使うことができる □場面や場所によってルールが違ふ場合があることを知る	□友だちの得意なことを知る □友だちの良いところを知る □学習に対する意欲を高め、一つの課題をやり遂げることができる	□「自分でできる」という気持ちを持って活動する □何事にも挑戦する気持ちを持つ □友だちのお世話をする	□物を買うにはお金が必要であることを知る □お金を払う、おつりをもらう等の買い物のやりとりができる	□様々な集団の中で、自分の意思を表現することに挑戦できる □様々な集団を経験し、人と関わることを楽しむ □自分が困ったときに「手伝って」等、教員に助けを求めることができる	□決められた当番の仕事(給食準備や配膳等)を自分から進んで行うことができる □教員の手伝い(道具運び等)を自分から進んで行うことができる
6	□教員の言葉かけなどで、食事のマナーや食べ方に気をつけることができる □教員の励ましなどがあれば、体力づくりのための運動(ランニング等)をすることができる	□簡単なルールのあるゲームができる □言葉かけ等で複数の動き(走って跳ぶ等)を連続することができる □簡単な動作の模倣ができる	□周囲の応援等で、苦手なことも頑張っている活動することができる □苦手なことに短時間向き合うことができる	□音楽に合わせて手をたたいたり、踊ったりすることを楽しむ □好きなものを自分なりの表現(みたく等)で描く	□場面が変わっても(校外等)集団内のルールやマナーを守って活動することができる □特定の教員(担任等)がいなくてもルールを守って活動することができる	□友だちや周りの人が何をしているのかに興味をもつ □周りの人が使っている物や道具に興味をもつ □難しい課題にも、繰り返し、少しずつ取り組むことができる	□繰り返し取り組むことで、一人でできる活動を増やす □一人でできることに達成感を持つ	□一日、一週間等の流れをつかんで生活する □一日の中の時間を意識して活動する(10時から授業、8時からテレビを見る等)	□親しい友達と積極的にしかかわる □クラスや学年など身近な友達との関わりを増やす	□決められた当番の仕事(給食準備や配膳等)を行うことができる □教員の言葉かけ等で、手伝い(道具運び等)をすることができる □近い未来への目標を持つことができる
5	□好き嫌いをなく食べることができる □一日の生活リズムを整える □様々なあそびを通して、体の動かし方を身につける	□言葉かけや合図で基本的な運動(歩く、走る等)をすることができる □教員の動きを見て、自分で体を動かす(体操等)ことができる	□親しい友だち(クラスメイト等)の中で落ち着いて活動することができる □複数の教員(担任以外等)と意思疎通ができる	□自分で音を出したり、音楽(曲)にあわせて体を揺らしたりして楽しむ □絵を描くことに興味をもつ	□学部や学校などのルール(廊下を走らない等)を守ることができる □小集団の中で活動することができる	□自分の得意な活動に積極的に参加できる □自分の好きな活動に積極的に参加できる	□教員の見守りや言葉かけで、できる活動を増やす	□一日の流れや予定を意識する(学校に行く、学校について病院に行く等) □家庭や学校での毎日の活動を主体的に行う	□簡単なやり取り(質問に答える、頼まれごとを行う等)をすることができる □言葉や絵カード、身振り等、複数の手段を使って相手に自分の意思を伝えることができる	□教員と一緒に簡単な手伝い(道具運び等)ができる □教員と一緒に当番の仕事(給食の配膳等)ができる □何段階か先(一日や一週間等)の見通しを持って行動することができる
4	□苦手なものも自分で食べることができる □楽しみながら食事を行う □疲れたときには休養・睡眠をとることができる □あそびを通して、体を動かすことを楽しむ	□立った状態で衣服や靴の着脱等を一人で行う □階段や坂道の上下下りを一人で行う	□特定の教員(担任等)と一緒に活動することができる □特定の教員(担任等)と意思疎通ができる	□身近な植物や動物への興味を深める □好きな音楽や絵等がある	□学級や学年などのルール(友だちを待つ、集団に自分を含む等)を守ることができる □友だちの中で一緒に活動することができる	□好きな物や道具で、あそびを広げていく(ごっこあそび等) □好きな物や道具を教員や友だちと一緒に楽しむことができる	□身近な大人に褒められることで、「できた」喜びを経験する □身近な大人に褒められることを目標に、活動することができる	□一人で身の回りの処理ができる □なぞりがきができる	□自分に対して話している相手に注意を向けることができる □相手の話(絵カードや身振り、言葉等)を理解することができる □自分の要求を相手に伝えることができる(言葉、動作、カード等)	□次の活動に必要なものを準備する □活動の終わりに片付けをする □見通しを持って、授業に参加することができる
3	□支えがあれば水分摂取や苦手なものも少しずつ食べることができる □日中に活動し、夜に眠るリズムをつける □体を動かして、あそぶことを楽しむ □定時排便ができる	□衣服や靴の着脱等を少しの支援で行う □階段や坂道の上下下りを少しの支援で行う	□好きな音楽や玩具を使った活動をし、落ち着いてすることができる □自分が安心できる環境(場所)で、しっかりと活動することができる □定時排便ができる	□教員の働きかけで身近な植物や動物に興味をもつ □絵(絵本)や音(音楽)に興味をもつ	□日常生活に必要な決まり(手洗いをする、歯みがきをする等)を守ることができる □時間(始まる時間、終わりの時間等)を意識することができる □着席できる	□自分の好きな遊びや道具を増やす □好きな物やあそびを自分で選ぶ	□教員と一緒に活動できることを増やす	□少ない支援で身の回りのことができる □形が分かる	□簡単な自分の気持ちを自分なりの方法(絵カードや身振り等)で伝える □伝えられる自分の気持ち(嬉しい、悲しい、好き、きらいなど)を増やす	□自分で出した物は自分で片付ける □自分の荷物(服や水筒、連絡帳等)を自分で出し入れる
2	□食べることへの欲求がある □トイレでの排泄・排便に取り組む □日中の活動があり、夜に眠ることができる	□衣服や靴の着脱等を教員と一緒に □ものを指でつまむことができる(つかむ) □平坦な場所を1人で歩く	□好きな音楽やお気に入りの道具がある □好きな遊びがある □落ち着いた環境(クールダウンできる方法)がある □好きな場所がある	□身近な植物や動物にふれる □絵本(絵)を見たり、音楽(音)を聞いたことがある	□特定の教員(担任等)との簡単な約束(～ができたなら～をしよう等)を守ることができる □身近な道具やものを正しく扱う □教員と一緒に順番を守ることができる	□身のまわりの物や道具であそぶことを楽しめる □身のまわりの人に興味をもつ	□特定の教員(担任等)となら、「やってみよう」と思う気持ちを持つ □特定の教員に関わりを求める	□教員と一緒に身の回りのことに取り組める □自分の名前がわかる	□担任や学年の教員や身近な大人に興味を持つ □教員と一緒にあそぶことを楽しむ	□自分の所有物を概ね理解する □自分の荷物を教員の支えのもと、自分で出し入れる
1	□食べ物を口に運ぶと食べることができる □オムツ等に排泄・排便した際に不快を示す	□衣服を着脱してもらうことを受け入れる □ものを握ることができる □つたい歩きや、手をつないでいれば歩くことができる	□快、不快を示すことができる	□音楽(音)の間こえる方に意識を向ける □絵本(絵)を注視できる	□教員と一緒に身の回りの物を手元に扱う □サインで待つが分かり、行動を一時とめることができる	□興味のあるものに手を伸ばす □サインで待つが分かり、行動を一時とめることができる	□特定の教員のうながしで一緒に活動できる □はたらかせかけがあれば、それに反応する	□名前を呼ばれば反応する	□人や顔の注視ができる □声ができる方向を向くことができる	□決められた場所にかばん、タオル等を置くことができる

